二南京十八日登 國民會議出船の

靜養希望

大十三師学就像を影川線に六十二 東は桃桃より海南に入り中央軍の 野鷹なさる事となった、なほ東江が の面はは機勝・概件氏等が機像を影川線に六十二 うられ会教軍駅の震奏雑りで、なる事になり が関連する事となった、なほ東江が を記念を教軍駅の震奏雑りを影川線に六十二 大は地球より海南に入り中央軍の の下に全軍出戦を を記念を教軍駅の震奏雑りを影川線に六十二 を記念を教軍駅の震奏雑りを影川線に六十二 を記念を教事になった。なほ東江が を記念を教事になった。なら、 を記念を教事になった。なら、 を記念を教事になった。なら、 を記念を教事になった。なら、 を記念をが機能を必ず、 を記述が、 を記述が

胡氏布哇にて

湖南へ大兵輸送

蔣軍對時

るから今日にて のさしてゐるら

近く大兵な湖南に輸送すべく揺職「微奏し下隅に碇府せしめてゐる「南京特蘭十八日糵」蔣介碩氏は「三北谷行艦會社から汽船十五髪を

汽船十五隻を徴發

釈教を取るに発って、でな三氏の部隊は横々渡河 上新郷附近に を教養しいよくでな三軍・禁止の が勝いまるが郷脈交軍を続め中央 では、でな三軍・禁止の でな三軍・禁止の でな三軍・禁止の

塚本長官の巡視

廿日から州内各地を

廣東軍俄に緊張

中央の南伐軍出動に

一般四師が江西省より一

一般 繁盛を暴し廣東国向け進軍中なる警報を得

かったが順く起が上来たって十一年、南殿下の御殿をなすに至られているのが、巻巻級

渡子高等の州内各

0

各大臣、書記官長、法 一条大臣、書記官長、法 一、次官、政務次官、夢 日、次官、政務次官、夢 一、代理の滅率は一割一分以 一、大臣は大 一、書記官長、法

(催されるが、既に關係諸) 「助理事會はいよく十八 ち織へてゐる 「感者」 「國際職品」 國代表は當地に集合して除會を待

事な決定、このが針に基き目下滅人職や滅い趣旨において吹正する

各植民地加俸規定は

布會合の軍要議題は次の通りであ

重要諸

問題

を経定的にジュネーヴェも果地を暫定的にジュネーヴェも果本年 月の聯盟理事會では會議事業のは

の者に對しては一割以下二分の減率を以下二分の減率を以下一分の減率を以下の者

日八十月五 外 本 命 人 行 報 三 間 日 山 人 報 都 太 座 下 山 人 報 市 本 平 市 山 人 報 市 市 一 市 町 関 全 館 市 市 大 市 報 日 網 報 献 館 家 森 新 行

日吏滅俸率決定

月額五十五圓以上の者に實施 他民地官吏の加俸は大體半減 本年七月るでに實施

数 各省大臣 八千風を七千風 書記官長、法制局長官 要 関を五千七百個万至五千六百圓 関を五千七百個万至五千六百圓 関程度 を興官、局長 五千二百圓 の一千六百圓万至四千五百圓 原程度 を興官、局長 五千二百圓 同 五十圓 同 五十 同 二 十 回 五十 同 一 二 一 四 百 五 一 四 百 五 一 四 百 五 一 四 百 五 一 四 百 五 一 四 百 五 一 四 百 五 一 四 百 五 一 四 百 五 一 四 百 五 一 四 百 五 一 四 百 五 一 四 百 五 一 一 一 一 五 百 個 一 五 百 個 一 五 百 個 一 五 百 個 一 五 百 0 一 五 0 一 0 | **同 四級 三千四百圓**な三千 | 三百圓乃至三千四百圓 五級三千百圓八二千

七同十二級

五十圓程度(減率四分乃至六一一一級) 一千二百圓を一千

勝氏けなほ質が南京に引き留める さになつたる像へ響れば反勝派に包園さるトを切て 出紙の留守を興良で来たが、一般は、良民が北方に であらうさ見てゐ

以に一低するこ

任安徽省主席

韓王于 復樹學

渠常忠

管を重れ零時候無午後一時より更 管より指示事項の説明あり質疑應 管より指示事項の説明あり質疑應 ではより指示事項の説明あり質疑應 を重れ零時候無午後一時より更

東京十八日發』道府縣智。部長 警察部長會議

蛇

東北五省首腦も

和平主義で進む

全國に通電を發す

三百五十圓程度
三百五十圓程度

一般が男女につくつた意圖

問題さしては、婦人の解放さ言葉ル拠へていふさ、社會的

からして女性の獨立への意味さからして女性のながしょうろん女性の

また効果さかもつてゐることは れ、そして經職からして女性の獨立への意味と きた婦人を保護す

ないのか。

圓程度

一十級 一千六百圓を一千六百五十圓程度

二百圓乃至二千百圓 四百圓乃至二千五百圓 二百圓五 六級 二千七百圓を二千

六千圓程度に減

六千五百圓を

奏任一級 四千五百回な四千

奏任二級 四千百圓九三千六一同

國際聯盟理事會議

息よける壽府で蓋開は

車備比率と獨提案

十人以上の参加者を九ケ月に亘って取容し得る適地さしてはパールセロナが最も理想的ご考へられてゐるが、ジュネーヴか、されてゐるが、ジュネーヴか、されてゐるが、ジュネーヴか、されければロンドンこいふ説もある

争會に提出審議される。 選反なりさして問題さい。 質に関するジエネーヴ 質に関するジエネーヴ

たので今週内に呼撃するこ(奉天中、内容を中央政府に説明と同意を得まる。 局氏歸奉ご

北側委員さの経典というに、大に乗込みが協力

が所、独院等の巡視かなて筈、なが、師、師院や堂なごん順次に視察し、所、師院や堂なごん順次に視察し

入港學定のうちる鬼乗客の主なる【門司特電十八日發】二十日大連

高氏

今週中

に歸奉

出帆うらる丸にて帰國い由

うらる丸の船客

胡氏外遊の條件で

政治的解決を希望

氏の外遊は近く管理するものと見

北側代表高紀毅氏が数日中に帰郷を推開代表高紀毅氏が数日中に帰郷となるが綴道交渉東

廣東問題と二元老

仙石總裁來月の

總會に出席見る

滿鐵側準備

も木村理事の東 ★ 14 518 年 518

引續き社務刷新決意 東滅俸・濱口内閣 ◆廿一日〈木〉發午前九時自動車南山着九時五十分發午前九時自動車南山着九時五十分發十時十分、金山着九時五十分分響一時、要食、金州民政署着一時二十分發一時、要專試驗場着一時二十分發一時、要專試驗場者一時二十分發一時、在十分、種馬所着一時十五分泊

には機・大正十二年中、一部であった。 は後半の一番を書いた。 この一部であった。 の一部であった。 この一部であった。 この一部では、 この一語では、 この一語では、 この一部では、 この一語では、 この一語

のは吉城を中心さらて全滅に極い、南瀬最北端長春の織であった

0 高在性者を安堵せいめた。 を光器等全部・(壁かに打蔵)を を光器等全部・(壁かに打蔵)を があるとで、では、 を光器等をからを がいに対して があるとで、 が他子高。

なるのではあるまいか

するのだからその苦心は悲惨極の心臓が狂暴さけ思いり上である――一瞥で脱代警察署長が猫線大一一でいた。 るものであつ

o

する海線、漁場、總子高、長春 だけは、の限りでない。 いのが飛讚遊遊式艦球、低し鷹披いた次のて堂に入つたものトーつもなーダンス の風物が氏の経管によって美化 養鶏、庭珠等々、然しこれさい 技がある――何時頃から始め處が武波氏にモーッ陰れたる

んでもござれて撞球、非將棋、

赤げつと 支那あちこち……②

國杖史部

さか、は些か音意を得たり。 との滅俸繋の人懐味の巡査、選ば 大ればかりで無く、中華民國婦人 を襲さしてゐる墨西哥人さその友 人蓋までが搬手を送り、さうし 人蓋までが搬手を送り、さうし 西哥人はわざくかつては、こ

鐵道交渉の 南京政府 近く次の如く伝命 内容 同 加 意



三省

近く

氏忠學于

市内山縣通日本ペイント株式會社が照像者等一行二十一名は熟鉄方配が埋滅之助氏以下全國谷地の同社が埋滅之助氏以下全國谷地の同社が埋滅之助氏以下全國谷地の同社が埋滅之助氏以下全國谷地の同社が埋滅といいません。 滿鮮視察團來連

値が低下したものとは決

田中東京支店長等は浦銭姫め關係 者を歴読の上一行で共に二十二日 者を歴読の上一行で共に二十二日 それにしても極民地の無駄加機は 一般では、一般であるが繋が、少々 を被は辛い、一般であるが繋が、かまけに のが繋が、おまけに る。

を そのポストンワルツへタンゴのステップこマズルカのステップごな 機式ワルツ」なのだ。これを離ったのだ。だから 職然 もが 差に 追る して 難るこさは 出來なかつたの なして 難るこさは 出來なかつたの で。このワルツが終ばるさ、我等の一種二十一人は狂人のやうに 掛め なくにして、そのワルツが大戦ものなのだ。最ら古い、そのワルツが全盤は離った。この関連のアルツが全盤は離った。この関連のアルツが全盤は極った。この関連のアルツが全盤は極めてるたった。この関連のアルツがかいった。

は、の受いするがよ、。 は、の受いするがよ、。 は、の受いするがよ、。 は、の受いするがよ、。 なで値が低下したものまは決して思は、各大臣は、でその強が権び無しなのだれ。 を値が低下したものまは決して思は、の方がテレて了つた位を「ことの表が権が無しなのだれ。 なのだが我等の二十一人総はる。 り、酸々節行の決意ル固めたらしらず、微低に放て相違して居る等り、酸々節行の決意ル固めたらしらず、微低に放て相違して居る等が、背に腹は代へられずの整へ通をするさいふこさは前側に然て知だ、背に腹は代へられずの整へ通 一颗二十一人が一整に接手して液化へて送り出したものだ。かくて起くては、寒にりれてのた。かくては、寒にりれての脈がひつ その違か構ひ無しなのだれ。のだが我等の二十一人組はて

▲ 全年流行の歌型の子供津服と解りとした歌楽の書報であります。
本学服の型と一緒に美しい色どりまで一目であら呼まで観光した一大書歌であります。

「いるやうにした歌楽の書報であります。」 に百餘種の原色畫報 全代高 ٤ 人の階級が解放されて「最後の奴隷」と の社會がつくられ

女の解

放

男の解放

がいまって、では、大学性のがあっていることについてだけ者。大いやうに問ひ進めよいことのになって、経験のできるかといふことの態度があっているというできた。 これによつて手ばな 社會能にどういふ結果をもちき きりつかむことのできたを完成し、これによつて子ばな 社會能にどういふ結果をもちき きりつかむことのできたを完成し、これによつて子ばな 社會能にどういふ結果をもちき きりつかむことのできたを完成し、これによつて子ばな 社會能にどういふ結果をもちき きりつかむことのできたを完成し、これによつて子ばな 社会能にどういふお果をもちき きりつかむことのできたを完成し、これによって子ばな 社会能にどういふお果をもちき さりつかむことのできたを完成し、これによって子ばな 社会能にどういふお果をもちき さりつかむことのできたを はいりには、女性が成の うかといふことについてだけ者。大いやうに間ひ進めよりには、女性が成の うかといふことについてだけ者。大いやうに間ひ進めよりには、女性がない。 いここは一世 科學がどれだけの健・たなまなここは一世 科學がどれだけの健・・たなまなまない。 監論が最も自 意義、間はつ のため 望んであた

歩ん進めて さない

が婦人――「験者 する實性から発れ、また誰れが經濟能に 從って婦人の

職職では十八日午前十時より職職整に在連連事全部参集、臨時重義室に在連連事全部参集、臨時重

「主婦之友」はための新計量の

方という。

なここを望むでるだかの影響で おここを望むでるだかの影響で お もまた實験能には男の解放では 一種立があらうさする。これは一種立があらうか、それは一種立があらうか、それは一種なの解放があり

れ、男女で等 婦人の解放 ものである ではなるに、男の性能自由を如こさが疑りが人な東郷もただけ 男が警接し、

質が買いなやめることのできなかとはらず、男が蕎麦し、またかとはらず、男が蕎麦し、また らうか? 男の野なる深緑性をかつたのは何を意味してゐるだ へに多くの呪ひさ非難さがあびむれるこさについては、男のう それに

また質女さたは

ではならに、髪の性能自由を如ではならに、髪の性能自由を如

一日(全)数午前七時四十分、 一日(全)数午前七時四十分、 養二時二十分数三時五十分、 養三時二十分数三時五十分、 東老 (報長が、数二時五十分、東老 (報長が、数二時五十分、東老 (報長が、数二時五十分、東老 (報長が、数二時五十分、東老 (報長が、数二時五十分、東老 (報長が、数二時五十分、東老 (報長が、数二時五十分、東老 (報長が、数二時五十分、東老 (報長が、数二時五十分、東老

●世三日(土)(『子窩神社、民政権、警察警視察)發午前十時、 ・五十五分後四時四十八分乗替、旅 ・五分後四時四十八分乗替、旅 ・五分後四時四十八分乗替、旅 ・五分後四時四十八分乗替、旅 會議臨時重役

中華民國婦人によってトップを切を切るもので思ってゐたころがしてるたころが

任關東總書記 任關東總書記 不介 3 関東廳辭令(十八日) 治郎、萬壽豐、菅谷庭、杉本信 大江真三、寺島爲三郎、上田仙 小林久良、寺村庄三郎、谷口亘 齊藤 敏子 上電方なボーズミステップミで。 響いる者や概念したれのいつれ出 一人の若い美しい中華民國婦へさ が、その中華民國婦人夫妻が跳 人が、震薬の側に陣取ってつい

さころが途々難り出した一組が

は戦番演奏したさいふものさ。

展ケ浦ヤマトホテ

諸氏

は、その通りにして能った。と、その通りにして能った。と、その通りにして能った。と、ではないかられてはないか。そこでにないかられてはないか。そこでにないかられて背の中華民國婦人さその段素がではないか。そこでにないかられて背が立ち去ると、にちこの後のサードが立ち去ると、にちこの後のサーバが立ち去ると、にちこの後のサーバが立ち去ると、にちこの後のサーバが立ち去ると、にちこの後のサーバが立ち去ると、にちこの後のサーバが立ち去ると、にちこの後のサーバが立ちまると、にちことが、というというにないた。 の はヤンキー連さ。日本及び中華民 る はヤンキー連さ。日本及び中華民 -

洋服仕立古四種 大附錄共五十錢(※軒

十七日午後十時ごろ于薬市混乱低に池内機察官の指揮な健さ名、総野風氏を痛引、一臓財職で政事三郎(2大整薬所支配人谷総吉(4))及び市内霧島町二九番地糯米業織野栗三平(4)の南にが脚僚めると規明来が公地低で大波灘を控き壁してゐる的。脳友一氏一味のペンソリン事性の被告市内千代田町三六番地水火し、司法保では第二股の活動に移つてゐる、餌ち一味中には目下驟金懸造事性に織を發し有罪か無及し、司法保では第二股の活動に移つてゐる、餌ち一味中には目下驟金懸造事性に織を發し有罪か無及し、司法保では第二股の活動に移つてゐる、餌ち一味中には目下驟金懸造事性に織を發し有罪か無及し、司法保では第二股の活動に移つてゐる、餌ち一味中には目下驟金懸造事性に織を登し有罪か無及し、司法保では第二股の活動に移ってゐる。 事件の被告たる天津在代撃艦骸鍋木英二も四連してゐる見込みで天津領事館に取職、依頼を宿つた越して一儲けせんさ金でた響能犯さ睨み事態を重大視してゐる、なほ一味には白朮一味のペンソリンリ司法監局では戦なる物情事似さは見飲きで懸命第五十四號で公布された빠酩衝取締操脈の無効を見し及び市内西通十八番地貨影響・戦日三郎(き)に動き取職べてゐるが、事他の内容は頗る復讐化したし及び市内西通十八番地貨影響・戦日三郎(き)に動き取職べてゐるが、事他の内容は頗る復讐化した同夜深可身概を留御した。十八日は早朝から前日極撃せる市内信優町一三五番地船其敞大政喜三郎(き同夜深可身概を留御した、十八日は早朝から前日極撃せる市内信優町一三五番地船其敞大政喜三郎(き

五

公布の主旨で檢學 郷野の共徳 国際で腹重取職の結果を格に就き千葉司法主任は譲る「谷、

口九十月

爆彈事件 物然たる時と首一口御護身用さして他人だ鬼渡五寸のと首きて世上に他人だ鬼渡五寸のと首きて世上

倒閣維新同盟の

田中近畿(三)が前記津久井方で作

男女最優良兒發表さる

兒童愛護週間の赤ン坊審

ト二個を

教育映畵

見愛護機関中三、四、五の三日間が経験権された大連市役所、流線會

九、久保山政即 ・ 五生) ▲西瀬町 ・ 五生) ▲西瀬町 ・ 五生) ▲ 西瀬町

7一〇、永濱照夫(六) 十七生)▲博文町一

災害防止を諮問

悲惨事の續發に鑑み

警察部長會議に

、传良兄弟子九十五名、同女子十**便**良兄弟子十五名、同女子十

選外男子四十八名、

寺兒溝十四番地

女子最優良兒

及ばな

男は胸圍、女は頭圍

廿三日に協和會館で表彰式

チメートル、胸圍四十六セログラム九五〇、頭圍四十六

油紙と新聞紙に包んで點火

(市京十七日

本語間と同社の同人機構 総さ新聞紙に包んだダイナマイトで設定に関係的 六本木で下車井上蔵様駅に優入地でも荷銭出町 櫻 車に乗り櫻田本郷町で鶏替へ蔵布でも着代懐ア郷島に関係的 六本木で下車井上蔵様駅に侵入地でも着機の関係的 六本木で下車井上蔵様駅に侵入地でも一と日登 | 爆弾巡人高域は 一次大阪で車井上蔵様駅に侵入地でも一と日登 | 爆弾巡人高域は 一次大阪である。 二個に雷管をつけ同邸水はきに押紙と新聞紙に包んだダイナマイト まる、に致ったが、これに伴び技術の心態感染を感じたる。 を意外ので事が起り観響事的り内を置ではこれが野峡決定の吟いで事が起り観響事件を始め北海道群馬等に於ても多り意外ので事が起り観響事件を始め北海道群馬等に於ても多い。 は、東京十八日登』近來映画教育の効果が認められ各地で利用

る筈である

犯行までの徑路

使用法を教へた松林

東京 本口がラム、顔屋四十七七ンチメ まログラム、顔屋四十六七ンチメ メートル、胸原四十七七ンチメ

男子最優良兒

露人が來連

山生れ、豊重

大和町二十六番、の一二五大和町二十六番、の一二五大和町二十六番、の一二五十二十三十上上上れ、贈及六十七センチメートル、贈別四十二七ンチメートル、贈四十二七ンチメートル、贈四十

青豐盛八十番地

山本淑子さ

立教再勝

對帝大二回戰

直訴二事件の裏面ご

藏相邸の怪小包犯人

九百 寫眞説明



號八十

(不認物便郵種三第)

丸で四十七名の支那人苦力の仲間 鬼で四十七名の支那人苦力の仲間 長六十二センチメートル藤井 砂

大連に御目見得 ボッ 電氣展覽會の呼び物

メートル、胸園四十センチメー七キログラム、頭園い十センチ

教験の両軍のメンバー左っ畑 場に銭村(球)天知、標準の下に密大の野政に三氏部城の下に密大の野政に三氏部城の下に密大の野政に

日登)部が野郷第二四 大田、標準(量) 下に部大の野政にて開 下に部大の野政にて開 で立

四 田 費用を投じて二三日前か るやうな影像が多いが、一般の実に満州では始めてのこさゝて大 人形)ロケット(自動矢)を覚察しいに人、か呼ぶだらうさ見られて、「活動させ又三号を受いが、一般の実に、大きなので、「大きないが、一般の実に、「大きないが、一般の実に、「大きないが、一般の実に、「大きないが、一般の実に、「大きないが、一般の実に、「大きないが、一般の実に、「大きないが、」というという。 木月三十日から六月十二日まで電」からの観覧客、新して多分物沿を本月三十日から六月十二日まで電」からの既に放て消電電では一萬 や銀の滑り整など子供送に裏げれの下に かれる電級原覧會は最少 は棒球飛行機、飛行艦三盛つ、を の下に かれる電級原覧をは最少 は棒球飛行機、飛行艦三盛つ、を が あいった からの観覧客 新して多分物沿を 本月三十日から六月十二日まで電」からの観覧客 新して多分物沿を 首藤芳子さん がサートル、胸閣四十五センチ ログラム八五〇、頭園四十セン 関年六年一月十三日生れ、身長 昭年六年一月十三日生れ、身長

文 中國山三菊小畑内關 文 中國山三菊小畑内關 37122456

546789213 13

人營兵ご

高松宮兩殿下 羅府に御到着

神に歌地に御郷養祗道の熟臓な米市民七萬五千、盛大なる撃退 大なる撃退 松宮同心や殿下には十六日コロ松宮同心や殿下には十六日コロ 艦的運動に入り一方深務局におい行はれた港職大會への振議等々具

る歓呼に御倉様を賜りつい御後

(依さ共に捜査中地國會南勢支部)戦化さ共に捜査中地國會南勢支部)戦で爆弾事

間東州沿岸の航路標識の改善はかれてより一般に呼ばれ公和さもに をの必要を認めてあたさころが、本年始めを形地が能ふく三山島に 本年始めを形地が能ふく三山島に 本年始めを形地が能ふく三山島に 本年がめず形地がになる。

改善され 沿岸の航路標識 に着手する事業の一つに加へられ 後著は燈・順より同様本年度最独 の一つに加へられ めより工事に取かいる事になつた。緑四千圓の計上費をもつて六月初

海務局の 面目立つ

岡本局長談

東連

啡市

庭民

ゴ運
大動

會會

申込締切り廿日迄

女子優良兒

商船支店長談 促進委員會委員の一 までに

濃霧期

充質の運びに至った しくはまだ知らない しくはまだ知らない しくはまだ知らない もの外が岸の航路標識 でれまでに間に合は でれまでに間に合は をれまでに間に合は をいふさガスの候だか

支店長高見三吉氏

カービー

学

₹ ₹ サジルレン

一二 ガクチオ

當館の特

長

トリノ イタリー對オランダ 第二日ダブルスはイタリー勝ち イタリーは三勝して三ラウンド にギリシャ對チエッコの勝者さ

であるが、全國知見与監索部の何 三〇に比較も鬼好さも身長、監察や英子さんは何れも生後滿八ヶ月 三〇、胸閣四十二センチメートル最終良見男子膝井繁月および好子 〇〇、豫閣四十二センチメートル

六日目取組

路上で檢學

女子優良兒 日の出町二三ノーノ五、石井廣子(五、八、 1○生)▲天神町一六、西谷澄 子(五、五、四生)▲能登町二六 本郷洋子(五、一、一二生)▲ 本土に燃て製販へ割の極支肌人を大 を得ふさ騰中に縲鰀モルヒネーボ を得ふさ騰中に縲鰀モルヒネーボ を得ふさ騰中に縲鰀モルヒネーボ を得ふさ騰中に縲鰀モルヒネーボ からした、同署で蔵とてムリ がかん変を殺内に午前十一時市内契 がかんだをしてもの がかんであったが背後に であったが背後に であったが背後に であったが背後に であったが背後に であったが背後に

オスロンド(第1

チエッコ勝ち二勝一敗の成績 デエッコとの「六ー二」パリス、 マルサレク(六ー二)ニコライデ 第三日目シングルスはたのスコ アでチエッコ)六一四」ス アでチエッコ一勝し結ら四勝一 して勝ち殘り第三回暇でイタリ している資格が得た

頭痛じ

デルボノコ(二)一六)ヴァンデルベルト (十) (六) ヴァンデル

第四十三回小統 東加人覧は一般百三十九名、 東加人覧は一般百三十九名、 東北二 あった、一等入覧者は一般験式 あった、一等入覧者は一般験式 の一覧がであった。 一の一覧がであった。 一覧がであった。 一覧がである。 一定では、 一定では、 一定では、 一定では、 一では、 一でな 小銃射擊大會

を表する。 商字品及には港州農家 要天第二、大政衛第三各大陸が勝地教育の目的で運輸部教育機能開 地教育の目的で運輸部教育機能開 離婚訴訟 市内西公園町七三番地志治:2021大志治小三郎た相手取り離婚及び損害賠償三千四を支持へさ十八日大連地方法院 天氣豫就

市湖(午前 11時1十分 南西の風晴 一時雲 1十分 一時1十分

無順電話六四番

館

楼公荥德 地描二十七町速浪 克店

六七五〇

小兒科醫院

趣膩琶面物受 店服與公來德 學允允至它語會

期間 自四月三日 至六月廿日 大連洋服商組合

牛馬の虱は かうしてどるに 限る

モヒ密輸

府

人湯募集B粗

後援 連新 一支旅行 電話七九七四番 電話七九七四番

文 住宅棟

の御用命は『日子口(夜間及休日) 電話セルハ七番(日本電車等留氏が) **水原小兒科醫院** 二四二七六 四七番番 家本木花 •

他に

ミツワ版布薬

ミツワ液臭薬

ミツワ監盤液

ミツワ軟で

ミツワ河海湾

にして編帯の要無き なる效あり然も無刺戟性

著名の難店にあり・最俗に品切れの節は本舗より直接を

東京市下沿山二島町景書 島東京市下沿山二島町景書 島田

直接販賣店規定御申込次第送品

•

1

クワ制産膏

O :

疥癬等の瘙痒を場合 活疹 汗疱 濃疹 素

尊 麻 态

神經衰弱には Ł 刻

買優

良

産

傷、運動咽喉痛、

肺炎、

筋肉痛

肩凝り、腰痛、

火傷に

運動後の筋肉疲勞

店商衛兵長田武 社會或非店 商 義 野 塩 社會或排 社 會 名 合 巴 二 (町修道區東市阪大) 五〇〇瓦(四五銭) 二五〇瓦元(0銭)

ならは

エキシカ及びホスピン合併改良品 (全國の知名薬店に販賣す) 元造製 御申越次第進早まの関明が冊子あり 選挙博士 委奉士 小平動兵製 南 監 督 制酸錠 思心、嘔吐、胃痛、吐湯症等での惡酔、酒の惡飲、漢子の過食 他等に ミッワ消化館 コーキャー 関 はなくす ミツワ清陽錠 食品 1

最新エスホル 4 ア 會社製

活躍するぞ 111 服んで!!

起

3

暗

流

羅

(67

リードしたる問題の ・五日より公開 ・五日より公開 ・五日より公開

ば氣

にはなり

散吸り

歯磨く 知らざ 知りて 2 とを

VZ れば害 及 0

シン!!

頭痛リノ

シン川

過

等の場合に確實なる效ある。

〇ミックカ 及び菓子の

大連市榮可連鎖街

罪か制度の

罪

9

どう展

けゆ

n

た事は個人も魅びを容れぬ。 を表にする機関の分立に起い を表にする機関の分立に起い

法、經營当營等の監で管理の運び

市

紀代と

連

9

果

は

取引所の統制が急

成者だけに味はふべき言葉である ならんこする傾向が顕著である ないないないない。 物質なも包含し、綜合取引所に関する権

津久井

井大連支

日

表したい

水産會役員語る

ここさなった、順ち水産會では、大ここは屋戦の通りである

て頂くここになったが、内地に 中世の通り、氷を大分値下げし 中世の通り、氷を大分値下げし

種の助成援助

最低値二錢なごごは 内地でも見られぬ事

なり前月の四十六銭に敷べて四銭一貫及の價格に金五十銭八厘ミ党の價格に金五十銭八厘ミ

九

會において別に共同仕へを与さ

大連魚市場

く定めになっ

取引高

たが新税則では一枚に從價七・ た一つでせう、材木も舊税則で た一つでせう、材木も舊税則で たが新足從價稅さがありまし たが新税則では一枚に從價七・

愈よ開市の安取

東京期米東京期米

東京株式 東京株式

月月月月月 | 1元100 | 1元1500 | 1元15

食「三時マテ

新三哥

電話七四二九

佐々木米の窓)

取引方法を改

けふから正式に立會

決定をみるぎであるが

水産會に限り約二割方の値下げ 水産業が不漁のため不振た極め 水産業が不漁のため不振た極め 水産業が不漁のため不振た極め 大産業が不漁のためで、 一種の助成援助さいかこさも考 で、 一種の助成援助さいかで、 一種の助など、 一種のかで、 一種ので、 一述ので、 一述ので、

| グチ三十六錢、カレイ十七銭、鑑 きを見たのみにて前半同期に比らして之れ等主なる記職の平地一貫 あるが本工業の不振の結果、本年して之れ等主なる記職の平地一貫 あるが本工業の不振の結果、本年のおから ものは燃気工業であるが本工業の不振の結果、本年に対する情報によって、 四月の地質広業で

出來のが前年度に比し五年度無顧 地質院の減少を二割さ見るも無気 用院の減少を二割さ見るも無気 形成の減少を二割さ見るも無気 がある、從つて本年度無顧

みならず、

満洲總體から見て

豆粕、豆油等は却つて減税

(上海十七日登) 株で戦事をは 一海関の手で行ふ 海関の手で行ふ

ものさ一般に観測されてゐる

\Q

上つたのは栗、柞蠶、板物等

田大津製氷支配人は

滕田大連製氷支配人の話

江文を 集めて内地より

新祝則に よれば豆油 は〇・二分となって居り森税率 の附加税とも〇・四五分からみ の附加税とも〇・四五分からみ

水産業者の願ひ叶つて

油や氷代の値下

仕入や代金支拂は水産會が斡旋

漁具類は共同仕入

は、大きな、一所による。 一ので何さかして之か、統一しやうさす。 をはみ――所に以明所合同民際連 が今まで種々な形で信はれ、窓。 で何さかして之か、かって抗争が展 は三つ世さなってが、マウム 放撃が 展には血で血を激ふやうな 放撃の 有力者が 或は 映画に分れ、又 に至った、そうして幾度か大連財 にこつ世さなって 互に 瞬を 他の 大き 大にも 影がらの 惨性者 を出し、 財界 人にも 影が の 物性者 を出し、 財界 として 大き の が と の まか、 アス 制度の罪か? こた複雑な組織になつてゐるのの経過に設置にの関社となる、斯

世間ではこの闘争を個人間の利 をない、土地の狀況に願して私一能 ない、土地の狀況に願して統一能

尤

商品

取

度の総談を語る必要があることは を記してある、実際又無代の関東長 を記してある、実際又無代の関東長 でもこの問題を解決し、取引所制 が表現

関係ある大連の取引機関に統帥なに國際都市立しての貿易産業に大に國際都市立しての貿易産業に大 間々の機能は容易に内容を充實され機能を分立させてゐるために、 提唱されてゐる時代である、然る くされる競争熱から、

小な元もてゐる。因に同月中の産 ・ 一本地別、新量(賞) 金額(側) ・ 一年本人 101 代の ・ 日本人 102 日本人の ・ 日本人 101 代の ・ 日本人 101 代の ・ 日本人 101 代の ・ 日本人 101 代の ・ 日本人 101 代の

斯鐵海株 四十九<u>則</u> 斯鐵新株 出來不甲 大阪現私

吴 量 11118111

十二圓二十三錢。

煉瓦工業界の不振で

もまた相當の滅

無順炭機悪し

夏枯時の賣行悲觀さ

第4年 (2000年) (2000年)

等し東京短期の「皆無のため相場集付き先物取引もかもしれね」 のかもしれね 銀塊十六分の一安地場が駅は三十のかもしれね 銀塊十六分の一安地場が駅は三十 銀塊十六分の一安地場が駅は三十 のかもしれね 銀塊十六分の一安地場が駅は三十 のかもしれね 銀塊十六分の一安路を入分の一高倫敦 のかもしれね

食器類、 炊事器具、其他 金物類の研料 利で經濟な

神仙松葉の素 三根 科醫院

学品、尾ノ 五月十六日 道、今治者 五月十六日 大連、仁川禄(定期) 温間・四) 大連、仁川禄(定期) 温間・四) 大連市加賀町三〇 大連市加賀町三〇

■ 緊運輸 株式大連 支店 東屬荷扱所(大連市山縣通)

是着 五月廿五 L1 五月世 L1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1

● 專屬荷扱所(大連市山縣通)
● 專屬荷扱所(大連市山縣通)

大阪商船縣武大連支店

162.8

1.691.7

1.728.9 36,657,3

76.7

999,0

10.631.4 1.510.2

159,999,0

3,114.3 3,833,9 67.7 593.8 133.8 3.016.8 94.7 601.7 2,519.8 424.0 7.609.6 1.955.7 25,824,4 1.725.3 455.6 4.204.3

概して手堅し

144,806,0

3.562.4

(單位速) 差引 現 在 高 本年ノ本日 昨年ノ本日

127.753.4 112.690.7

30,151,0

2,832.4

24,720,7

. 77.9

●歐洲行【野馬丸大計一』李浦行

銀對洋四萬五千圓

物(甲部)

東新衛置

倫敦向電信賞(13)川志の片大分型 同一工ケ月賞(同)三志の片入分型 同一工ケ月賞(同)三志の片入分型 同一工ケ月賞(同)三志の片入分型 同一工作員で(金寶1)契例別の 日本向電信賞(金寶1)契例別の 日本向電信賞(金寶1)契例別の 日本向電信賞(金寶1)共の別入分 同十五日拂賞(同) 翌側の3

Н

(刊日)

内にお水 一 で が が れ な

等

特製クローム鍍金スプーン……半打宛

計……一個宛

してあるのが御賞籤です

その外に 個毎に洩れなく進呈 一本宛

特製クローム鍍金

附 (入五五十三昧正)

舖本素の味 蓮用御省内含

責出數量に限りあり

5_1

大阪屋號書店

日見交換の総別部に対する成分でであれば有助に対いてこれを買いた。

臨時議會召集論

政友總務會

きのふ懇談會席上で

政府與黨議員に

實施する事さならう いいっぱん 日子以前 一十九日の閣議に上程勅 総 雕心で総談を載れ午後五時版 一十九日の閣議に上程勅 総 雕心で総談を載れ午後五時版

委員會開催

諒解を求む

ふ閣議に上程

質施は多分六月一日

撤廢說漸~有力

職業者語所は領事歌を通じて南京。『天建特電十八日韓』在天津各國

の不況さ共に根當の打響を撃つて 内郷したことか理由に続曲に拒絶し

ある

全國在米高

三ヶ月間延期を

小賣物價指數

一分方の騰貴

共産黨が東北省で

▲三十一日 吉林奄定、長春泊 ▲六月 日、二日 長春奄定 ▲三日 長春餐、荒家屯、公主演 香定、公主演招 全四日 公主演發 郭宗店貢定、 即平街泊

秋駒八等岐陽質章(各浦) 駅東麓中學校長 丸山 英一 原成、並福岡、京都、東京、及大 版の各府縣へ出張を命す 関東港中學校長 丸山 英一

關係勅令改正約四百件

「東京十八日登」減修案實施が際 へちるゝや國鐵理製計園に果然大 「八の祭属理製設會は既に 八の祭属理製設會は既に 金、手當の現狀維持へ員整理阻止

期限附減 俸は不一

本機動りこと新統、上野南運輸事 ちれてある、今時の渡線の頭より た間き同様の決議をなすものこ見 であるに減らず撃戦これ等にも及ったの であるに減らず撃戦これのこととなっ であるに減らず撃戦これのこととなっ

を所管内の理察域の一部も十八日 ・ 一覧をは、本文章は江木質根さ本 ・ で変像反響のトップを切るものされて、 ・ で変像反響のトップを切るものされて、 ・ で変像反響のトップを切るものされて、 ・ で変像反響のトップを切るものされて、 ・ で変像を受響のトップを切るものされて、 ・ で変像を受響のトップを切るものされて、 ・ で変像を受響のトップを切るものされて、 ・ で変像を反響のトップを切るものされて、 ・ で変像を反響のトップを切るものされて、 ・ で変像を反響のトップを切るものされて、 ・ で変像を反響のトップを切るものされて、 ・ で変像を反響のトップを切るものされて、 ・ で変像を表現して、 ・ で変像を表現を表現を、 ・ で変像を、 で変像を、

さいふに意見一致次で滅俸問題に

性を強ふることに反對も強い 零時件散會した はいつてゐるが、官吏のみに犠 や 受監につき調査を進むる事とつき、 関語の一定を見たやうに政府 の三駄につき調査を進むる事と

決議拘束主義の

貴院改革と研究會

滿鐵地方部

查定日程

撫順發、奉天査定、奉天 奉天發、撫順查定、撫順 奉天發、鐵續查定、奉天 奉天發、蘇家屯査定、奉 開原發,開原資定、奉天 四平街號,四平街賣定、

支那側婉曲に

る九日奏表の五月一日現在在来見 四原 を 「東京十八日登」農林省奏表。ま せる 一覧に報告未着なりと沖繩縣の 前月 一覧に平七百十七石(前年同期 機品) 一覧に平七百十七石(前年同期 機品) 張學良氏」

調査研究の結果は 出來ても大丈夫

一石軍辦公處閉鎖 を確然二軍代表第十三路總指原駐 を確然二軍代表第十三路總指原駐

大正十三年以来我國歌、智縣の助大正十三年以来我國歌、智縣の助大正十三年以來我國歌、智縣の助大正十三年以來我國歌、智縣の助大正十三年以來我國歌、智縣の助力的。

本日廳報を添ふ

※확し限に借り受けた的聖館内部一部在中【奉天電析】
※契・服に借り受けた的聖館内部一部在中【奉天電析】 ア通商代表 奉天で近く事務開始

i

井博士を初めそ は前記京大の大 的其情報を取り

るが今日までのかけているが今日までのがいるが今日までのかけているかがいているが れてある、され るさの職能を得 でにこの調査

関東州の水源地壁については宝る | 整路地壁とも脚脈とて本地壁は一 完に急を注ぎ目と複式貯水法による | 整路地壁としては | を表演をの終来、 | である。この複式貯 | を表演をの終来、 | を表演をの終来、 | を表が 東州の水は豐富 開東廳で今夏迄に具體案作成

~南京發歸北 天候良ければ飛機で

着了地方部間上底 發行、聯連其六月十二日午前七時 發行、聯連其六月十二日午前七時 發行、聯連其六月十二日午前七時

田赞は五月二十一日九時数

▲関傳鞍氏(市會議員滿鐵場託)

である

常称會職の決定を徐つ事になった。なほ二十世間と東定の第五次中央執監全監督に延期さなり二十一日の中央 ★二十一日 大連發は廿一日 大連發は廿一日

豐富

▲二十七日 奉天發、本溪湖査定 二日 六石橋發、磐口査定 一日 八石橋發、磐口査定 大石橋泊 日 營口發、蓋平、海城 遼陽數、遼陽查定、

獨岡子發、鞍山査定

ちよ、陽光を浴てスク

期二二六、○○二九、○○ 本物 四四、五〇 一三七、四〇二三七、〇〇 一三七、四〇二三七、〇〇 一三七、四〇二三七、〇〇 一三七、四〇二三七、〇〇 一三七、四〇二三十、〇〇 一一 場馬 殿

八七五八話電・結構盤常連大





七六五限		七	六	Ti.	阻
月月月月	ψį,	月	月	月	月
一一一後場寄 九九〇四三 六四三	戸斯米	一九三八	九九九	一八七七	後場合
一一一後 九八九〇 八五三 八五三		一九三九	九一一	一八八一	後場引

と かって 人 氣 軟化 して 安値 は四個 後勢後揚は上海標金が 引續さ上伸

公立高等女學校長(大) 解析 相對 相對 相對 相對 相對 相對 相對

期

標金上伸して

四圓臺割れ

跳中 《東京十八日餐》 開東廳中學校教師 大坪 隆良 同 淮藤 千秋

吉川 邦夫

漢生

不不二 三大

一七五五五〇〇 七二八七〇〇 中〇〇

東東東

二不二不不不 六 七 〇申〇申申申 四七

『北平十八日登』で、淡彩珍、より 南下せる花友三軍ご新郷に在る郷 瀬軍さの距離は僅か三十支里に 郷郷軍さの距離は僅か三十支里に 郷の系版英軍ご滞化。

村浦鐵雅産部長はその後の經過機像で別府温泉において療養中の木

木村殖産部次長

不不二三後 崇大一智 四九〇 太(夏間) 不一三三後編引

東新衛門三

『神戸十八日登』前慶東省語院 総閣氏は表る十六日上海安の郵館 田丸にて日本へに命の目的で十 八日神戸に鎌着した、際氏は営志 に変名し三週間位源在の上アメ

時市場委員會を召集、第二回歌議大連市では十九日午後二時より臨

臨時市場委員會

平漢線で

兩軍對峙

| 上海十八二 数 | 常温 観察中の田中大使は今朝九時半朔車にて在支中大使は今朝九時半朔車にて在支地無難合會々・船津辰一郎氏同行

田中大使杭州へ

市場電報

株

内地變らず 當市保合

保合に引けた。現代に同事新見る内地主力株の大引保合を入れて常

八〇五〇八

八〇五〇八〇五〇

沈年八日

解失されなければ少くさも震り雨巌獨立が六月一日ま

開き乗る二十日新選の協議就會と 一十八日午前十時より常務委員會 一十八日午前十時より常務委員會

信夫博士の講演會

六 和

昭

(版內市)

成果は約法のみ

說

対に八日間に過ぎなかつた。 かに八日間に過ぎなかった。 かに八日間に通ぎなかった。 かに八日間に通ぎなかった。 かに八日間に通ぎなかった。 かに八日間に通ぎなかった。

の宣言は現に不平等

補助金交付

専漢の二大鐵道な完成して、川 湊鐵道に着工し、東方(和騰島) さ南方(中山港)に二大港を建設 し、航空まで、航空まで、地河に沿った。

七年度に三百萬圓 うれ七年度 東京 でその金額は 大部省ではこれに 大部省ではこれに 楽さして雨院を通 十九議會に學術版 の學術研究會に

道省從業員が俄然

概念をか続いてゐる 【奉天電話】 でへ移駐するさ、氏の來報は時間が平へ移駐するさ、氏の來報は時間が

関東廳群令(十四日附)

○現物後場⟨維生

俸案に反對を叫ぶ 木鐵相等對策を協議

政友軍部會 一時政務調査會開會軍部會理的結果。

失態を繰返すであらう、政府滅俸において濱口内閣の

新税免除の密約說

一部特殊品には輸出新校を発する
「れぞ方面の注目をアメリカ公使の間に對米輸出品の」支那側の對米輸出
「天津特體十八日韓」宋子文氏さ、旨の密約が成立し 新輸出稅實施期 天津支 国を でしたさの 別が 繁地 五萬二千六百四十四石で前年同期 ほし 一日を から きらさ の 三千百八十七萬七千八百三十五石に いったい であった かないち 一期三分 一 原の 増して ある 那貿易商の間に傳はる

上海衛成の合語に強利氏暗殺を密しる事にした 密令說 軍隊や學校を

赤化の陰謀

珍治

出來高 五十五車 出來高 五十五車 出來高 五十五車 大豆(裸物) 一 大 引 一 大 引

想されてゐる

大連史談會

遠からず火盛が切られるものさ歌と機械的行動を取らんさして居りと機械的行動を取らんさして居り

部課宛通知があった

聖德實業會 第五回定時

後一時より同事

途に就く冒長近同氏より飛艦部鹿めて良好で廿一日頃同地餐師低の

大連市史の資料が蒐集し正しき記 廿八日發會式 申記は日本物を會計河田氏(電話・脱の家で「無理會を開催に決定した」という。 一日夜六時より投稿を投機さし廿一日夜六時より投稿を投機さし廿一日夜六時より 保郡出身者組織の大連揖水會では保郡出身者組織の大連揖水會では 關東長官歡迎會

・物質下落その他の理由はある ・鍵道運賃、専要價格、郵便料 ・の引下げ流税はごうするか ・文官武官司法官な一律に勅令 ・なりて演修するは妥當でない ・都市購買力の減退は農村の不 ・ないな深刻化し農村も減率を喜ば ない。

科 『東京十八日登』機・小野の帝國學士院におった平宮学民の姚郎學術 聖者政治家、實業家等簽集と姚郎 聖者政治家、實業家等簽集と姚郎 聖者政治家、實業家等簽集と姚郎 聖者政治家、實業家等簽集と姚郎 聖者政治家、實業家等簽集と姚郎 聖者政治家、實業家等簽集と姚郎 四十日上 一十日上

對米特殊輸出品に の模様である

の大連占領日を下したがなほ二十

行政裁判所制度 学術研究會に 改正を希望 普選以來繁忙のため 成法体文の解釋に回法を選ばする。 若機首は行政



うと際へられてる5 とてゐるが近く魔鬼に越くであられてゐるが近く魔鬼に越くであられてある。 陳銘樞氏 日本に亡命 變名で神戸着

新し来る六月末 - 法調査推薦がを 南南州教育會評議は會は二十五日南南州教育會評議は會は二十五日 かずる處があった 教育會許議員會

座談會に集つた

あ

老巧の奉天軍に打卷く

奉撫對抗野球戰

全満サ

ビス賣出

2

盟店の座談

錄は比較的良好

後援無、奉近藤四 へ二回 擔佐野二 間

責任競技は驛が

前十時から職昌農園の爛漫たる林の一時がら職昌農園の爛漫たる林 は北に或は南にさ出数するが十六一は で名が置からの修學旅行戦は緩々 で名が置からの修學旅行戦は緩々

大掃除の檢查

不況打開策の一つに 十八日 附屬地中央巡り以北十九日 同以南全部、巍道西居 留地全部 一二十日 平頂堡得勝臺灣嶺河

城

居られるやうですが」
おいますが関税があげられて仲々思ふやうに行きません」
やうに行きません」
やうに行きません」
かっか」 輸組加盟店が 四 平

街

齊に値下

0

◆…有天の婦が数通するとかにはすると規定されてある。これはすると規定されてある。これはあから心でのであるとの理解であるとの理解であるとの理解であるとの理解であるとの理解であるとの理解をするいがこの規定を有疑のようにも変に要がしていませんで表であるとの理解である。これは対していませんで表があるとの理解である。これは対していませんであるとの理解をするいのであるとの理解をするいから出たものであるとの理解をあるとの理解をあるとの理解をあるというであるというであるというであるというであるというであるというであるというであるというできない。

大部「需要飲料水さらては矢張り」 大部「レッキスさかグリビスさか ・ 無似なものがあるやうですが」 ・ 井上「わかもさもその先を張つて やつてゐるドリコノといふもの が一時概像出たが自分の處では 小杉「あります、それから 要手さ 秋山「カルヒスが伸びるのは實際

砲兵隊祝賀會

米博品が輸入されてある強敵があると思ひます、然も現在に間海ので支那側の勝貫力は相當にも していの 外層品な取扱なや

期待してよろし

ラザオはこれか

開か「ありません、

日本物質品は必要

窓い點がありま

吉田「破様した場合修繕するとこ

は全帯や物店では品切れの有機では全帯や物店では品切れるほど絵座化してその質行きもよく現在で

中國人八の比率

野場に於て春

館構内に於て監

弓友倶樂部は滿

矢部「取扱ひ店は貴方さ外に離れ

年は改良されたから良いさ思ひ

洋行の三帆位の ーベピーはごう 森・一昨年から愛・出し昨年は五 一時年から愛・出し昨年は五 でくっても申しませらか中に買ふ でくっても申しませらか中に買ふ での慢格は百三十圓高級になる を二百四五十圓位になります、 森永製菓その他

一人組强盜

四百名參加

印刷所は大學内に合併したブリントを纏めば大學に運學しなくさも

魔あり十七日全部に放された 拘留されてゐたが何れも反省する

鞍

Щ

輸入組合總會

催で東陸行の水る廿四日午

を加いた。 を加いたのでは、 を加いたのでは、 を加いためでは、 をしためでは、 をしたななな をしたななななな をしたななななな をしたなななな をしたなななななな をしたななななな をしたななななな をしたななななな をしたななななな をしたななななな

女原頭

派順軍健闘の効空し

本年の凱歌奉天軍に揚る

でこくはお園を何 加・敷型する、 雨天の節は六

更正豫算諮問

外交政策の講演が外交協會で ユース 氏を招聘し國民

概要は十八日午前の急行にて家族 概要は十八日午前の急行にて家族 で主領職長に柴戦の見送り人に慣ま

死刑に處す

安東取引所

安

東

一千八百圓を算してゐっ

徵兵適齡檢查

十六日から開く 甦生の意氣さかん 十六日旅師第一八學校識堂選兵機 ・ 一六日旅師第一八名本所種十 ・ 日本のおより ・ 日本のも であった ▲富士町八 軍人戀塚茂雄氏長男 氏子總代會議 御めて t

かりの日

は六 - 4年刊に四時半頃散會した - 4年刊に四時半頃散會した - 4年刊に四時半頃散會した - 4年刊に四時半頃散會した - 4年刊に - 4年刊に四時半頃散會した - 4年刊 -四 金州郷人會員の旅順見學は十七日 強行された、職職縣人會などの差 支から髪加者を幾分減らしたがそ でも四十名近き會員あり最初の 日本ベイント株式會「々長小畑源 本奉川日各方面を歴訪し挨拶を述べた 来會を歓迎する由 来會を歓迎する由 のシーズン常縣では現代的のサー

勞働統計調查

5で磁概を心に影響旅行をなすを一般語は栗岸東分會長順識し會問、シ粛冽さして訪れるもの滿洲は滿一心瀬市副長の隙會の勢あり動論。と ・ 一成でシーズンと共に内地から孤夏」其他會員百餘名で一周着席の上十

モアざエロの微音

神養婦の際話にて盛會神に関會 東京に放て十七二年前十時より開 時内に放て十七二年前十時より開 がれた、國際の養蝎には身命を慣 かれた、國際の養蝎には身命を慣 驛の團體割引 熊岳城

心臓を地に修學旅行をなず各地では、一般の場所は満れてして訪れるもの滿所は満

ピスル始めた 得利寺敷狩り閣燈楽車の割引 二十四日(一)割引属間自熊岳城 二十四日(一)割引属間自熊岳城 常日限り(四)等級二、三等(五) 割引率五名以上三割、二十名以 担関の(四)等級二、三等(五)

3

第二師順が織出版 機能製作所の超特 である。 特に割引物を 最新式兵器の 偉力を示す

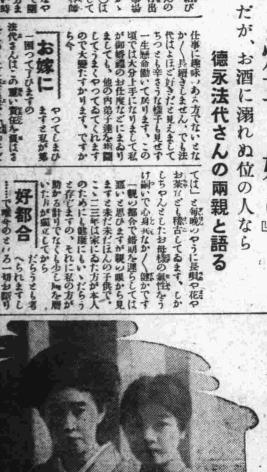
畜牛の全部を

魚類技大會は東公園運池南鼬佐藤になる無順にかける彼ての試み近の大きなのは、かける彼ての試み近の大きな 七日の日曜は千餘名

金州城攻防演習

日は朝戦が戦からの機學底行際は左
なた十六日來安の低學底行際は左
るた十六日來安の低學底行際は左 本不下普通校 本太田中學校 本本盟公立中學校 本同 著松普通校 本元山公立女學校 旅順の飲食店數 比率は大阪以上 の修學旅行際は左 年十一月より投別の家庭破別所では昨 大が館に修學旅行の作品を 年十一月より投別の家庭破別所では昨 大が館に修學旅行の本語で製造場八十台場にとて 七三名 約四十餐敷の大殿間である婆玉さ 七日午前五時着別車にて皆元縁時 一二五名 同時に解析する答言 一六〇名 か見る響で製造場八十台場にとて 七日午前五時着別車にて皆元縁時 一一五名 同時に解析する答言 営業者當局に陳情

が御婚禮のお仕度などにまぬり 悪いさ思ひますが親い眼から見頃では大分上手になりまして私 「親の都合で婚別を選らしては一生懸命働いて居ります、この け嗣いで心身共なか! 健かですちつさも辛さうな様子も見せず しちやんさしたお母様の無性をうけよほご好きださ見えまして しちやんさしたお母様の無性をうけるは、ほご好きださ見えまして しかいしょう はいまびますが親い眼から見ばや花やか! 長頭きしません。 ては」と領咙のやうに長眼や花や仕事に趣味いある方でないさな しては」と領咙のやうに長眼や花や



酒も煙草も嫌ひ』 (23)

理想のお婚さん

風呂敷をひろげて坐せばうす色のまんさを君も草原にもく 展ケ浦に五月の光みなぎりてまぶしき層の上げがたきかな

はかなけれで夢こそ我の命なれ今もいまさて君さ相みる ○君ゆゑに君が歌ゆゑなつからきかな 度についくさ思へどはかなかりけり

者の養生 胸の能ししい衝勢力は

無代贈呈

貴重なる文献

国の潜勢力 はれる、成は父家代献が、後(先等)の解学が突後(先等)の解学が突

からす、対かす、細胞的に流したい。……さういう思考にはまづ現代に於ける理想概と言つて差支かるまい。以近來質行大激階の策點解がから、以近來質行大激階の策點解がが殆ど間に合め位で、要質元ではかかと苦盛してゐるといふ語でも

氣高く句ふ美髪料(くつきり白い襟許に

錢五十三 價正

流石にア インデイアンのビール・スタンド 拵へるとしたなら です

十月五年六

に約十人前) に約十人前) りましたら味の素が酸にバライくになからが黄色く緑酸にバライくにないましたら味の素が酸にバライくにない。 とさいた那二個を加へ充分能くまして火から下します。これにより とさいた那二個を加へ充分能くまり せ合せて再び と

を盃二杯程加へ手ル綺麗に洗って 朝顔のお話

既製品の方が

ずつご經濟的です

す、其處へ行くさレデイ・メーすから裁縫時間が多くかいりま

種の播き方ご育て方

アンテナ

きその上に総の中分は

せうか、それさらパリのエッフ

新

が多くなる為、肛門部が不潔になが、再發してある特膜が、再發してある特膜が、再發して 痔疾の再發

٤°

F.

で頭痛をなはす

現代の理想藥

型在行はれてるる療法の裡、最も が際がある、特に注射、機約等より が際療法が効果あることは世界磁 が変別の決定数である。しかして 本監界の決定数である。しかして などといる確酌が行ばれてるたり などといる確酌が行ばれてるたり などといるである。しかして を関係のができまり ができる。 はできる。 ができる。 はできる。 をできる。 ができる。 ができる。 はできる。 はできる。 はできる。 はできる。 はできる。 はできる。 はでる。 はできる。 はできる。 はでる。 はでる。 はできる。 はで。 はできる。 はできる。 はできる。 はできる。 はできる。 はでを、 はでをできる。 はでをできる。 はで。

後の祭だ!

ら、放心すべきであらう。

分位に小口から切ります。そ切りのけて後をお頼身のやう

は

か

連用側省内宮 元造製・サチッコ 水 野 平矢ッ三 社會式株泉鑛酒麥本日

もすが、病者の養生は、いかなる転形

を を なり、優秀な墓物によって を を がかを はり、優秀な墓物によって を がかを はのでしてある。 を を がしてある。 に を が で が で の で の で の で の で の で の で の で の に よって に の に に の の に に の の に に の の に の の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の の に の に の の に の に の に の の に の に の に の に の の に 。 に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 。 。 に 。 。

質,

は

優,

他によう。これによりに十分間端ますと態の外のは自ったがら下します。これによりに十分間端ますと態の外のは自ったがらが水がらが水がらで進せ谷がら鯛の暖のがから樹焼であま皮をである。から鯛の暖のがから樹焼であま皮をである。から鯛の暖のがから樹焼であま皮をである。から鯛の暖のがから樹焼であま皮をである。から鯛の暖のがから樹焼であま皮をである。

時島、対照が従ば、花は飲

かくして其病苦を除け若葉時増惡する痔疾 痛苦

り地にありや?

日

丸號

ユ

ク

(六十二)

次

朝

ルトソレハ

上へ イツテ ヒンデヤ ナイカー太

U-11

結びませう

日本女性の誇りです



度飲んだら忘られぬ天來の美味!老人にも、 下戸にも上戸にも、 喜ばれる「どりこの」の絶對的魅力し

には發育を盛んにする理想的な の滋養剤となり 日の疲勞を恢復します。 、頑健となり疲勞を知らず、

專賣特

發明

4

用 尚、次の様にしてお上りに なるのも頗る妙です の葡萄酒、ウヰスキーに混ぜて の食パン、ホットケーキにつけて

0コーヒー、紅茶、コ、ア等に入れて のみつ豆その他、お菓子に入れて のどりこのミルク(牛乳に適度に入れる) Oどりこのアイス (氷水に適度に入れる) ・・・この外、色々の用ひ方を御工夫下さい

水叉は湯に薄め てお上り下さい 分量、同数などに制限はありません

てもお用ひ下さい

全國の藥店、 食料品店にあり 百貨店

消化を要せず

主成分は、葡萄糖、果糖、アミノ酸 精力となる滋養料

◆葡萄糖は人間活動力の源泉となる大切な成分で、それが血の中へ吸收され、築養となり、活力、精力を増大するのであります。

■■■はいふのは楽問じの名称で、葡萄から出来るといふ意味ではありません葡萄糖は極めて貴重なもの大に甚だ高價な物であります。注射して禁養を保たせる事が行はれて居ります。併し故に現今の醫療法では瀕死の重病人に對し、葡萄糖を故に現今の醫療法では瀕死の重病人に對し、葡萄糖を 程典が食べる御飯や、野菜などは、すべて胃袋の臓さで葡萄糖と様する成分 に整化されれば繁質になりません。それには胃や貼が、容易ならの情話をするのであります。胃腫の臓きが十分でないと、折角たべた物でも緊塞にならずに、粉となつて酸外に出て仕舞ふのであります。 それですから、葡萄糖そのものか食べたとすれば、それは全部が血となり肉をなるのであります。果糖も葡萄糖と同様のものであります。 どりこの一瓶中に含まれた葡萄糖・果

て居ります。 それ故アミノ酸は消化の神様と云はれ有つて居るばかりでなく、 それ自身が消化力を有つや了とノ酸、は胃腸の消化液の分泌を促進する作用を りこの』は成に美味しい滋養料であります。

糖の價は實に時價十圓に相當します

◆こんな譯で、「どりこの」は、それ自身が滋養料であ ◇『どりこの』に配合されて居る他の數種の貴重薬盛にする働きを有つて居ります

次の様な方は、 とか、胃袋の要らない滋養料などと稱へられて居る調であります。全部滋養となり、初十五分位で血となり精力となる所から、高速度滋養料であり、『どりこの』は、飲めば消化作用の必要なく、直ちに吸収されてつまり、『どりこの』は、飲めば消化作用の必要なく、直ちに吸収されて でもあり、又嗜好飲料でもあります。 何を措い

發賣元糠大日本雄辯會講談計

\$

綺麗

サンドウをのぞく婦人)

八日午前九時過ぎ小園子與保袋

現 謄 か

日本

大相撲

大川(大川) 大川(大川)

五日目の勝負

ル上二段がある、三雲 ル上二段がある、三雲

刀刺審査の結果

ン高い難なあげて非常な騒ぎだ人の支那人が登つてゐる、群衆はカ

澤酒渍了

ライムジュース (甘口で辛口の二種) 他側製(香料)

最上青罐 インスタン

東京風菓子謹製

00

英版要 アップルサイダー スシュース

ワシントン

ポスタム

アカシャ

8

本各地名産

てアカシャの周圍は黒山を築い「喧嘩か、衝突か」を怒ちにも

た 大大戦、江町、深谷、吉田戦、海 大大戦・江町、深谷、吉田戦、海 大大戦・江町、深谷、吉田戦、海

小こちがほの選ぶでいたとの対象の対象に対して、門脇三段又標性系の対

大東方館になるとは、 大東方館によったでは、 大東本寺ルにていると野洋館で発 会を開催したがや、 金を開催したがや、 金の総果入電力 をはたっ、 本は日越朝守助療大腸差由良像 大郎本本は、 大郎本本は、 をでは、 大郎本本は、 でいれ、 でいれ、

人ふり返って住く「ナ

陣容を整

意氣昂る満洲軍

海中の生物御採集 皇后陛下と御散策後

が栗山に成らせらるゝ由承はる 瀬天殿本房吉は徹水大さして御用命あり御沼歴近くにて徹水作業をなし眼蛇の珍穂を探撃時しされ蜷島附近より迎子が廐一幣の郷瞰に真り海中の生態御探撃を避じされた。この日葉山在の御周郊にて御用邸御出門、長者ケ曠附近を御骸乗後、撃上麾下には十時近く御沼脇三瀧鬼に召の御錦十八日数】葉山御用邸に御髀養中の「天皇陛下には十八日午前九時四十三分皇后陛下と「鎌倉十八日数」葉山御用邸に御髀養中の「天皇陛下には十八日午前九時四十三分皇后陛下と 上げ解陛下には正午近く還神あらせられた。なは十九日午前十一時二十三分逗子御着。

猛烈な 慶、最後に明を屠る ろ

慶明戦第八回目投手のボーク問題、東京十八日 愛』白熱した十八日

途に衝突

関と午後二時二十四分開戦とたが 一個一回帝大一死後小 一個一回帝大一死後小 一個一回帝大一死後小

緊急理事會を開く

廣告映畵

△第六回 明大二死後桝四球 〈慶

國際浦鹽支店員

怪露人に襲はる

電流を は果して息子の を は果して息子の を は果して息子の を ではまさない。 は果して息子の を ではまさない。 は果しても ではまさない。 は果しても ではまさない。 は果しても ではまさない。 は果しても ではまない。 はまない。 はまない。 はない。 はない。

廿萬圓が携へて歸店の際

兇器で毆られて重傷

ラに新しい課題

殺する譯が無いと 退書の鑑定願ひ

で山城三畿に封殺 本第四回 南東無為 本第四回 南東無為 本第四回 南東無為 本第四回 南東無為 一道せもよ廣岡の遊園で併 ・ おっては、 ・ おっては、 ・ おっては、 ・ おっと、 ・ まっと、 ・ まっ



大連の妻女が支那人を使ひ

モヒ密輸を企つ 津の夫と共謀

賜金

松江 N.

本等七回、帝大高橋安打せしも片橋

を第七回、帝大高橋安打せしも片桐

が第七回、帝大高橋安打せしも片桐

が第八回一帝大三者無為全立教嗣

中の二疊打で三浦生選回場二死後畑中の二疊打で三浦生選回場二死後畑中の二疊打で三浦生選回場右飛中島でもに安打捕手の三疊

高投に三融にあった間口生選回

高投に三融にあった間口生選回

高投に一融に

高投に一場対後畑

中島でもに安打捕手の三畳

高投に一場対後畑

中島でもに安打捕手の三畳

高投に一場に

は成三、二点に

はいしも歌谷三

さし関係者全部な召喚取調中でもの身柄な一般法濟意堂に保護が か踏倒さんさの魂腑さも経え

伊軍艦入港

城攻撃滅智参加のため將校以下旅順重砲兵大隊では第二師鄭金

百名は二十一日出餐二十六日解除

明などを詐取 十七日午 機(八時ごろ小園子管内新起衛四一 がれて自分は新起衛四九帝子雲方 がれて自分は新起衛四九帝子雲方 がれて自分は新起衛四九帝子雲方 が大きて、柳暦二尺、メイレー トー個を注文し代金は自宅で支擦 ふからさ、楊方の店覧沙士梁(こ) ふからさ、楊方の店覧沙士梁(こ)

◇中形浴衣グラフ贈呈

振替東京八八〇番

銀座

◇御注交は通信販賣係へ

柳樹屯稻荷神社社務所

小様の大火 『小様十八日 市権際町東二丁目一六平山融店ア バートより出火三士三月を燃失し

小包通關成績 五月上半

悪

酔

せ

言務學會

際死青年の父親から

御申込み欠第説明書

定價 九十八 圓

保健調查會

發賣元 鐵

谷

電氣モーターミラツバを美騰な箱に取めて立派な装飾品ラデオの本場米國の一流賞社の製品でラデオと藝音機用

力増幅さダイナミックに依り客遠距離局共自由に分離ラ

に依り少しの機械的雑音なく強大なる肉壁を氣蓄音機さしては完全なる自動ストップ付電

本社參觀

の五

財界不況の打撃

『ハルビン特體十八日韓一國際巡、第へおづく、古出戦したど意風の ・ すなもので頭部を殴打されたので ・ およい数ひを求めつい管師した。 ・ だまい数ひを求めつい管師した。 ・ おは山東省章城縣生れの高有令 (四四)ショナ者ですが、三年前 がは、まいが京春され、その節全 には理金入り軸を底内に投げ込ん ・ にまいなびを求めつい管師した。 ・ およい数ひを求めつい管師した。 ・ およい数ひを求めつい管師した。 ・ およいながな変わった。 ・ おは山東省章城縣生れの高有令 ・ には理金入り軸を底内に投げ込ん ・ にまいなびを求めつい管師した。 ・ およいなびを求めつい管師した。 ・ およいなが、 ・ またいなが、 ・ また

利五百名を馘首

手當四十萬圓を支給

立製作所職工

*支店近くでの出 或日の午後四時過 今井醫

四十名平職

獣し解雇な養表解雇の四百四十三名合計四

る確實の効力を有せり…

安全短時日に應用の目的を達得の特殊作用を以て容易く

辣桐箪笥 THE WASHINGTON OF THE カンノ

P 日下齒科醫院

TOTAL STREET, 谷澤ラヂオサービス中島ラチオサービス大連市漢連町一八八

ラデオ店にて御試聽願ひます。 外山ラ ラデオー商 電話ハセニニ番 電話ハセニニ番 「電話ハセニニ番」 大連信機町型(内通筋) の四番

ラヂオ専用 ラ LO MIN THE MONTH WIN THE MIN THE WIN THE MEN ヂオ界の最高權威 ナル會社製品 サブットス動自一ターモ氣電 圓五十九百 價 定

れも今夏東京流行界に於るがでは、銀座好み中形は何 好み等色々豐富に収揃へます。江戸好み、モダーン ける代表的逸品で御座い

原建築事務

店商平贊尾平

弱いはぞ

うよぎ

酒うでぶ

弱けりや

あなたが